

## ■安全上のご注意

このマニュアルでは、製品を安全に正しくお使い頂き、取付作業を行う方やお客様、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示を用いて注意を喚起しています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから作業を行ってください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・取付方法を行うと、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



注意

⚠ 注意(警告を含む)を促す内容があることを示しています。



禁止

🚫 禁止の行為であることを示しています。



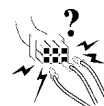
実施

📌 行為を強制したり指示する内容を示しています。

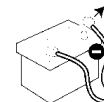


実施

・配線は説明書通りに行ってください。  
・端子の配列は絶対に入替えないでください。  
機器の破損や火災、発煙事故の原因となります。



・配線作業は、バッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。  
ショート事故の原因となります。  
\*一部の車種では、バッテリー端子を外すとエアバックなど電装品に不具合が発生するおそれがありますのでご注意ください。



・車両の板金部や発熱部と接する電線にはプロテクターチューブなどで保護してください。  
ショート事故による車両火災の原因となります。



・取付には、必ず付属の取付ねじをご使用してください。  
付属品の取付ねじを使用しないと製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。



・取付終了後、ブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。



・アンテナコード、リアビューカメラ等、車内への配線の引き込みは、雨、水が浸入しないように十分気をつけて行ってください。  
車内に浸水すると、火災、感電の原因となることがあります。

・取り付けする商品の消費電流は車両側電源のヒューズ容量の範囲内であることを確認してください。  
・車両側ヒューズの容量を超える場合は必ずバッテリーから直接電源コードを配線してください。

・ロッド型車外用テレビアンテナを両面テープで取り付けする場合は、取付場所をきれいに拭き確実に固定してください。  
走行時の振動等でアンテナが外れて歩行者等に接触したり、事故の原因となる場合があります。



### 実施

・アンテナのエレメントは車幅または車の前後からはみ出して取付けてはいけません。  
歩行者などに接触して思わぬ事故の原因となることがあります。

・ダッシュボード上に、＜GPSアンテナ、ETC機器、VICS機器等＞を両面テープで取り付ける場合は、取付場所の汚れやワックスをきれいに拭き取ってください。  
走行時の振動等で機器が外れて事故の原因となることがあります。

・電源コードの延長は、必ず当社指定品を使用してください。  
発熱事故による車両火災の原因となります。



### 禁止

・モニターを取付場所は、前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所に取り付けしてはいけません。  
交通事故やケガの原因となります。



・コードの被覆の途中を切って、配線してはいけません。  
リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



・シートなど保安部品のボルトやナットを使用してアースコードの配線をしてはいけません。  
安全上重要な保安部品に手を加えることは、事故の原因となります。

・製品・車両のヒューズは表示されている容量(アンペア数)以外のものに交換しないでください。

規定容量以外のヒューズを使用しますと、車両火災の原因となります。

・窓用フィルムアンテナは「取付説明書」に指示された場所以外には取り付けしないでください。

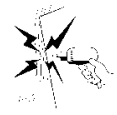
保安基準適合品として認められない事があります。また視界不良となり、事故の原因となる事があります。



### 注意

・車体に穴を開けて取り付けする際は、パイプ類・タンク・電気配線などに影響しない事を確認してください。また加工部のサビ止めや浸水防止の処置を行ってください。

火災、感電の原因となります。



・フッ素樹脂加工、撥水処理などされた車体やガラス面は剥がれ易いため、ロッド型車外用テレビアンテナの取付には適しません。

走行時の振動等でアンテナが外れて歩行者等に接触したり、事故の原因となる場合があります。